

第35回日本認知症学会学術集会 (2016年12月1日～3日・東京国際フォーラム)にて、認知症予防のためのプロジェクトであるSTOP-Dementia projectの研究成果の報告を行いました。当院、神経内科医長 大谷良先生との共同研究になります。

日本認知症学会では、アルツハイマー、血管性認知症、周辺症状などについて、基礎研究から実臨床からまで幅広く活発に討論がされておりました。我々の発表についても、多くの質問をいただき、大変有意義なディスカッションができました。

2016/12/1-3
第35回日本認知症学会学術集会 THU SAT

研究と
実臨床をつなぐ

35th Annual Meeting of Japan Society for Dementia Research

■ 会 長 ■ 東京国際フォーラム
■ 会 長 ■ 新井 平伊
慶天聖大学大学院医学研究科精神・行動科学
■ 副会長 ■ 服部 信孝
慶天聖大学大学院医学研究科神経学
一宮 洋介
慶天聖大学大学院医学研究科精神・行動科学

■ 事務局 ■ 株式会社ワールドプランニング
〒113-8642 | 東京都文京区本郷2-1-1
TEL: FAK 03-5620-1171 | TEL 03-5620-7621 | FAX 03-5620-7707
E-mail: mental@jantendo.ac.jp | E-mail: jsdr35@worldpl.jp

学術集会ホームページ: <http://www.jsdr35.com>

